

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (市街地整備)

計画の名称	1 春日井市宅地耐震化推進事業														
計画の期間	平成25年度 ~ 平成27年度 (3年間)					交付対象	春日井市								
計画の目標	<p>春日井市のこれまでの取り組みとして、H20年度より大規模盛土造成地の変動予測調査に着手し303箇所の大規模盛土造成地の抽出を行い(第1次スクリーニング)、H21年度には大規模盛土造成地マップを作成・公表した。</p> <p>H24年度までに大規模盛土の中から調査優先度の高い19箇所の盛土(谷埋め:14箇所、腹付け:5箇所)を抽出し、有識者を交えて第2次スクリーニング計画を作成した。ここではこれらの盛土の中から代表的な2箇所(谷埋め:1箇所、腹付け:1箇所)においてボーリング調査等の現地調査を行い、その他3箇所の腹付け盛土において地形測量および表面波探査を行う。これらにより土質定数・盛土規模・構造の再確認を行い、安定計算により安全性を検証することにより、その他盛土の安全性確認の根拠とすることとしている。</p> <p>今後は作成した第2次スクリーニング計画に基づき順次現地調査および安定計算を実施し、第2次スクリーニングのまとめを作成する。</p>														
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 第1次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地の内、優先順位の高い谷埋め盛土・腹付け盛土について第2次スクリーニングをすすめ、安全性が確認された盛土の割合を増加させる。 														
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値					備考				
						当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)							
	安全性確認盛土割合 = 安全性確認盛土数 / 調査優先盛土数 : 0 / 19 (現在) → 19 / 19 (目標)					0%	11%	100%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	8.1百万円	A	8.1百万円	B		C	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)							
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
1-A-1	都市防災	一般	春日井市	直接	春日井市	宅地耐震化推進事業	2次スクリーニング調査、安全性検討	春日井市						8.1	
合計											8.1				
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	1 春日井市宅地耐震化推進事業	交付対象	春日井市
計画の期間	平成25年度 ~ 平成27年度 (3年間)		

1-A-1 宅地耐震化推進事業
 変動予測調査
 ・第2次スクリーニング(5箇所)
 ・安全性検討

- 凡 例**
- : 2次スクリーニング実施箇所 (5箇所)
 - : 優先度上位谷埋め型盛土 (14箇所)
 - : 優先度上位腹付け型盛土 (5箇所)
 - : 宅造規制区域
 - A調査** : 地形測量、高密度表面波探査
 - B調査** : ボーリング調査、土質試験、密度検層、地下水位観測 等

